

## 毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成17年6月分)

### 主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は増加
- ・ 常用労働者数はほぼ同じ

### 1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で388,042円、前年同月比7.8%の増となった。(規模30人以上では468,452円、5.6%増)

#### (1) 所定内給与

全規模	233,299円、	1.3%増
規模30人以上	259,734円、	0.6%増

#### (2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	248,529円、	1.4%増
規模30人以上	280,361円、	0.8%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)  
金融・保険業 13.3%増、電気・ガス・熱供給・水道業 8.6%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)  
建設業 5.0%減、複合サービス事業 4.0%減

#### (3) 特別に支払われた給与

全規模	139,513円	21.3%増
規模30人以上	188,091円	13.6%増

#### (4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	8.1%増
-----	-------

### 2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で156.1時間、前年同月比0.7%の増となった。(規模30人以上では158.8時間、0.5%増)

#### (1) 所定内労働時間

全規模	146.9時間、	0.5%増
規模30人以上	148.3時間、	0.5%増

#### (2) 所定外労働時間

全規模	9.2時間、	5.7%増
規模30人以上	10.5時間、	増減なし

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)  
教育、学習支援業 7.8時間、110.8%増  
飲食店、宿泊業 5.9時間、47.5%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)  
不動産業 3.1時間 42.6%減  
複合サービス事業 7.5時間 27.9%減

### 3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,587,636人、前年同月比0.2%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は432,406人で、27.2%(男性労働者のうち12.5%、女性労働者のうち45.1%)を占めており、この比率は前年同月から0.3ポイント増加した。

・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	65.1%
卸売・小売業	42.2%
複合サービス事業	27.9%

\* 注意 ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。